



今回のアップルニュースでは、ウィルス性肝炎について取り上げました。

## ウィルス性肝炎 ~沈黙の臓器からのサイン~

**わ**が国の肝炎の80%は肝炎ウィルスによるもので、残りの大部分はアルコール性といわれています。肝炎ウィルスにはA, B, C, D, E, G, TTV型の7タイプがあり、日本ではA, B, C型が知られています。症状はそれぞれ似ていますが、感染経路や慢性化への頻度が異なります。

**A型肝炎**：経口感染です。だいたい1~2ヶ月で治癒し慢性化もしません。また、劇症肝炎(1)になる事は極めてまれです。

**B型肝炎**：血液を介して感染します。1~6ヶ月の潜伏期間の後に急性肝炎(2)を発症します。慢性肝炎(3) 肝硬変・肝癌に進行するケースもあります。また、時に劇症肝炎になることがあります。

**C型肝炎**：血液製剤や血液を介して感染します。症状が無く本人も気づかないうちに20~30年の経過で肝硬変・肝癌に進行することもあります。日本人の肝臓癌(原発性)の8割はこれによるものです。

**症状**：発熱、喉の痛み、体の節々の痛みなどの感冒様症状。

食欲不振、吐き気、嘔吐、腹痛、黄疸などの消化器症状。

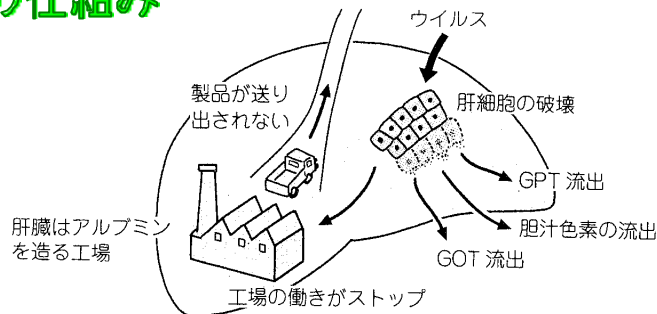
体がだるい、疲れるなどの全身症状。

**予防**：A型肝炎の感染経路は、経口感染であるため、ウィルスによって汚染された飲料水(特に井戸水)や魚介類の生食によることが多いと考えられています。ですから国内でもA型肝炎の流行地や、海外でA型肝炎の発生頻度が高い地域を旅行するときは、飲料水は煮沸するかミネラルウォーターを飲むようにし、魚介類の生食を避けたほうが賢明でしょう。

B型肝炎には、予防する為のワクチン注射がありますが、C型肝炎については今のところワクチンはありません。B, C型肝炎は血液を介して感染するため、汚染された血液に触れないように注意しましょう。主な感染ルートとしては輸血・医療行為や性交による感染、出産時における母親の血液による感染、注射器の使いまわしなどがあります。ただしC型肝炎では性交、出産による感染は極めてまれといわれています。

1. 劇症肝炎・・・この病気にかかると80%の人が死亡する。肝臓病の中で重大な病気の一つ。原因は日本の場合そのほとんどがウイルス肝炎でNANB肝炎（起因ウイルスが不明の肝炎）が約半数、B型肝炎が約1/3を占め、A型肝炎が劇症化する率は極めて低いと考えられている。
2. 急性肝炎・・・発症後4～6週間以内に肝機能が正常範囲内に回復し、その後完治する。
3. 慢性肝炎・・・6ヶ月以上肝炎の状態が持続した場合。急性肝炎に続発するケースと、自覚症状が無く発見されるケースがある。

## 肝炎の仕組み



### 小児科からのお知らせ

1才を過ぎているのに麻疹ワクチン未接種のお子さんをお持ちのご家族へ。当院では以前から麻疹ワクチン接種を勧めて参りましたが、未だに未接種の方がいらっしゃいます。麻疹ウイルスは感染力の強い病気です。他のお子さんへの感染を防ぐ為にも出来るだけ早く麻疹ワクチンを接種するようお願いいたします。